

# 統計ふくしま

No.251

令和 8 年度前期号

(令和 8 年 6 月)

発行 福島県統計協会

福島市杉妻町 2 番 16 号

(福島県統計課内)

電話 024-521-7143

## 会長あいさつ



いちむら たかひろ

福島県統計協会 会長 市村 尊広  
(福島県企画調整部長)

統計ふくしまの発行に当たりまして、御挨拶を申し上げます。  
当協会は、昭和 23 年に設立以来、今年度で 78 年目を迎えました。  
会員の皆様には、長年にわたり特段の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

また、昨年度の事業実施に際しましては、皆様方の力強い御支援を賜り、重ねて感謝申し上げます。

統計は、防災・福祉分野を始め、急激に進む人口減少への対応など、地域が抱える課題を分析し、対策を検討する上で欠かせないものである一方、近年では、統計調査に関わる環境は、個人情報保護意識の高まりや統計調査員の高齢化など、一層厳しさを増しているところであります。

さて、当協会は、統計思想の普及発展に寄与することを目的として、長年各種事業に取り組んでまいりましたが、公的統計のオープンデータ化やスマートフォン等の情報端末の普及など、社会情勢の変化により、主要な収入源である県民手帳をはじめとする統計刊行物の収入減少が続き、今後も収支の改善が見込めないことから、令和 9 年 3 月 31 日をもって解散することといたしました。

令和 8 年度は、最終年度として、会員の皆様並びに関係機関の御協力をいただきながら、県民の皆様への統計知識の普及・啓発と統計利用の更なる拡大に取り組んでまいりますので、引き続き、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方のますますの御発展を御祈念いたしまして、挨拶といたします。

## 令和 8 年度定例総会を開催

令和 8 年 5 月 21 日 (木)、杉妻会館 (福島市内) において、令和 8 年度福島県統計協会総会を開催いたしました。

総会では、「令和 7 年度福島県統計協会事業実績報告」、「令和 7 年度福島県統計協会歳入歳出決算」、「令和 8 年度福島県統計協会事業計画 (案)」、「令和 8 年度福島県統計協会歳入歳出予算 (案)」、「福島県統計協会の解散について (案)」の 5 つの議案について、いずれも原案どおり承認されました。



福島県統計協会は、令和 9 年 3 月 31 日をもって解散となるため、福島県民手帳をはじめ統計刊行物の発行は令和 8 年度をもって終了いたしますが、統計功労者表彰式、統計グラフコンクールなど従来県と共同開催していた事業については県単独事業として継続します。

## 【令和7年度事業報告】

統計知識及び技術の向上と会員相互の連絡を図り、もって統計思想の普及発展に寄与することを目的に、以下の事業を実施しました。

### 1 統計普及事業

- (1) 第75回福島県統計グラフコンクール等の実施
  - ア 第75回福島県統計グラフコンクールの実施
    - ・応募総数170作品(258名)、うち入選17作品、佳作8作品、努力賞18作品
  - イ 福島県統計グラフコンクール表彰式の開催
    - ・令和7年11月5日(水)杉妻会館(福島市)で開催、受賞者24名、3団体が出席
  - ウ 福島県統計グラフコンクール入選作品巡回展の実施
    - ・令和7年11月～令和8年2月に県内4カ所(三春町、会津若松市、福島市、いわき市)で実施
  - エ 第73回統計グラフ全国コンクールへの出品
    - ・出品数11作品、うち1作品が入選、2作品が佳作を受賞
- (2) 令和7年度福島県統計功労者表彰式の開催
  - ・令和8年2月10日(火)ホテル福島グリーンパレス(福島市)で開催
  - 受賞者35名、6事業所が出席
- (3) 児童・生徒向け統計普及啓発活動の実施
  - ア ふくしま統計出前事業の実施
    - ・令和7年6月～8年2月に県内小学校7校303名、中学校3校20名、特別支援学校1校15名、計338名に対して実施
  - イ 統計ワークショップ等
    - ・コミュタン福島(三春町)等と連携したワークショップ等を計10回実施し、約2,207名参加
- (4) 機関紙「統計ふくしま」の発行(6月、3月の2回発行)

### 2 関係団体への助成等

- ・各市町村統計調査員協議会44団体、福島県統計調査員協議会連合会、支部統計協会8支部に助成

### 3 統計資料の頒布

- ・「福島県民手帳」15,980部の頒布ほか

※詳しくは、福島県統計協会のホームページで御覧いただけます。[福島県統計協会](#)で検索してください。

## 【令和8年度事業計画】

令和8年度は、以下の事業を実施してまいります。

### 1 統計普及事業

- (1) 第76回福島県統計グラフコンクール等の実施
  - ア 第76回福島県統計グラフコンクールの実施(令和8年6月3日～令和8年8月31日)
  - イ 福島県統計グラフコンクール表彰式の開催(令和8年11月上中旬)
  - ウ 福島県統計グラフコンクール入選作品巡回展の実施(令和8年11月～令和9年2月)
  - エ 統計グラフ全国コンクールへの出品
- (2) 令和8年度福島県統計功労者表彰式の開催(令和8年11月中旬)
- (3) 児童・生徒向け統計普及啓発活動の実施
- (4) 県民向け統計普及啓発活動の実施
  - コミュタン福島との連携や県内イベントへの出展により、統計普及啓発活動を行う。
- (5) 統計に関する広報の実施

### 2 関係団体への助成等

### 3 統計資料の頒布

※ なお、天災地変や感染症等の影響に伴い、事業計画を見直す場合があります。

## 【令和8年度役員】

| 役 職 名   | 氏 名   |  |
|---------|---|--|
| 名 誉 会 長 | 内堀 雅雄 (福島県知事)   |  |
| 会 長     | 市村 尊広 (福島県企画調整部長)   |  |
| 副 会 長   | 小松 信之 (福島県市長会常務理事兼事務局長)<br>安田 清敏 (福島県町村会常務理事兼事務局長)<br><u>三塚 淳</u> (福島県企画調整部次長 (情報統計担当))   |  |
| 理 事     | 佐藤 芳男 (相馬市企画政策部長) 安田 憲一 (二本松市総務部長)<br>吉田 尚治 (田村市総務部長) 齋藤 康弘 (伊達市総務部長)<br><u>加藤 淳</u> (福島県市部統計協会) 山田 英一 (伊達郡統計協会)<br>鈴木 康徳 (南会津地方統計協会) 小林 弘 (東白川地方統計協会)<br>小松 栄子 (西白河地方統計協会) 添田 祐司 (石川地方統計協会)<br>嶋原 健二 (田村地方統計協会) 御代 典文 (双葉地方統計協会)<br><u>遠藤 真</u> (相馬地方統計協会) |  |
| 常 任 理 事 | 橋本 達弥 (福島県企画調整部統計課長)  |  |
| 監 事     | <u>小木 浩</u> (本宮市参事兼政策推進課長)<br>本多 輝久 (桑折町総合政策課長)<br>小林 直義 (泉崎村参事兼総務課長)   |  |

※氏名に下線のある方は、令和8年度から新たに役員になられた方です。

## 第76回福島県統計グラフコンクール作品募集中

統計知識・技術の普及向上と統計に慣れ親しんでもらうことを目的に、統計グラフ作品を募集しています。小学生以上の児童、生徒、学生及び一般県民の方まで、どなたでも御応募いただけます。

| 【応募要領】 |                       |
|--------|-----------------------|
| 課 題    | 自由                    |
| 企 画    | 72.8 cm×51.5 cm (B2判) |
| 応募締切   | 令和8年8月31日(月) 必着       |
| 提出先    | 福島県企画調整部統計課           |

このコンクールでは、入選者に福島県統計協会名誉会長賞、福島県知事賞及び福島県教育委員会教育長賞として賞状と副賞を、応募者全員に参加賞をそれぞれ贈呈します。

なお、入選作品巡回展を県内各地で開催する予定です。

また、入選作品については、選考により統計グラフ全国コンクールへ出品いたします。

詳細につきましては、福島県のホームページを御覧ください。

[福島県統計グラフコンクール](#) [検索](#)



## 統計刊行物の作成・頒布

統計協会では、各種刊行物を作成・頒布しており、有償頒布の収益は各種事業実施のために活用させていただいております。今年度の発行予定は下記のとおりです。

なお、賛助会員の皆様には、贈呈（送付）いたしております。

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 【月報】  | ・福島県の推計人口<br>・毎月勤労統計調査地方調査結果<br>・福島県景気動向指数 | ・福島県鉱工業指数月報<br>・最近の県経済動向                 |
| 【年報】  | ・福島県鉱工業指数年報<br>・福島県県民経済計算年報<br>・学校基本統計     | ・福島県年次経済報告書<br>・福島県市町村民経済計算年報<br>・学校保健統計 |
| 【機関紙】 | ・統計ふくしま                                    | 【手帳】・福島県民手帳                              |

## 賛助会員名簿

令和8年6月1日現在、当協会の趣旨に御賛同いただいている賛助会員の皆様は下記のとおりです。御支援・御協力、誠にありがとうございます。

| 福島市                 | 会津若松市              | いわき市            |
|---------------------|--------------------|-----------------|
| (一財)とうほう地域総合研究所     | 会津若松商工会議所          | 磐城通運(株)         |
| 福島テレビ(株)            | (一財)竹田健康財団         | ひまわり信用金庫        |
| 福島県教職員組合連合 教育研究所    | 生活協同組合 コープあいつ      | 常磐共同火力(株) 勿来発電所 |
| 福島トヨタ自動車(株)         | 会津土建(株)            | 小名浜埠頭(株)        |
| 日本銀行 福島支店           | 会津商工信用組合           | いわき信用組合         |
| 東北労働金庫福島県本部         | 郡山市                | 常磐興産(株)         |
| 農林中央金庫 福島支店         | 郡山商工会議所            | (公財)ときわ会        |
| 福島県信用保証協会           | (株)大東銀行            | 須賀川市            |
| 福島県商工会連合会           | (株)うすい百貨店          | 須賀川商工会議所        |
| 福島信用金庫              | トヨタカローラ福島(株)       | 須賀川信用金庫         |
| 福島県中小企業団体中央会        | (株)柏屋              | 相馬市             |
| 全国共済農業協同組合連合会 福島県本部 | 日本全薬工業(株)          | 相馬商工会議所         |
| (株)福島県中央計算センター      | 福島県商工信用組合          | 二本松市            |
| 福島大学 地域未来デザインセンター   | 事業協同組合 福島県中小企業家同友会 | 二本松商工会議所        |
| 日本労働組合総連合会 福島県連合会   | (株)ケンオリ            | あだたら商工会         |
| (一社)福島県中小企業診断協会     | 損害保険ジャパン(株) 福島支店   | 南相馬市            |
| (一社)福島県建設業協会        | (株)エフエム福島          | 原町商工会議所         |
| 福島県農業協同組合中央会        | (株)日和田ショッピングモール    | あぶくま信用金庫        |
| (株)商工組合中央金庫 福島支店    | (株)JAライフクリエイト福島    | 本宮市             |
| (株)ダイユーエイト          | (公財)郡山地域テクノポリス推進機構 | (株)福島芝浦電子       |
| 福島民友新聞社             | (株)アサカ理研           | 県外              |
| (株)福島銀行             | いわき市               | 東北学院大学 経済研究所    |
| 福島県都市ガス協会           | 堀江工業(株)            | (公財)東北活性化研究センター |
| (株)福島民報社            | いわき商工会議所           |                 |

(敬称略)